

東京都ジュニア短水路 10 月 追加要項

貴団体におかれましてはますますご清栄のことと存じます。

10 月 4 日(土)、5 日(日)に行われます競技会の詳細が以下のとおり決まりましたのでお知らせいたします。

- ① コーチ入場 両日とも 7:15 2 階東側選手・コーチ出入口より入場

※AD カードを持参の上入場すること。忘れた場合は入場できません。

☆事前購入したプログラムは【選手・コーチ出入口横】に置いてあります。速やかに取りに来てください。

- ② 選手入場 両日とも 13 歳以上 → 7:30 2 階東側選手・コーチ出入口より入場
12 歳以下 → 11:00 2 階東側選手・コーチ出入口より入場

※AD カードを持参の上入場すること。忘れた場合は入場できません。(必要事項記入・チェックが必要です)

- ③ 競技開始等は、別紙タイムテーブル(競技順序)をご確認ください。

※保護者観覧については、東京都水泳協会ホームページ『競技会の観覧について』をご確認ください。

【メインプールウォーミングアップについて】

(13 歳以上) AB 面とも両日 周回レーンのみ 7:30~8:45

(12 歳以下) AB 面とも両日 周回レーンのみ 13 歳以上競技終了後~12 歳以下競技開始 15 分前まで
チャレンジレースが終了した面よりウォーミングアップに開放する。通告より案内します。

- ◆ レーンロープにつかまったり、ぶら下がったりしないこと。(所属のコーチが必ず監視、引率すること)
- ◆ メインプールの水深は 2.0m です。赤台はありません。

【ダイビングプールのウォーミングアップ、クールダウンについて】

(両日) 7:30~8:45 ※ダッシュレーンのみ。

スタート台は東側に付いています(東側からの一方通行となります)

(両日) 9:00~ 及び 12 歳以下競技開始後

※全レーン周回レーンとします。スタート練習は出来ません。西側からプールに入る(東側からプールに入ることは出来ません)

※13 歳以上の競技終了後からアップ可とする。プールへ降りる時間は 13 歳以上のチャレンジレースの進行を見て通告します。

両日とも 13 歳以上のチャレンジレース終了後~競技開始 15 分前まではダッシュレーンのみの設定とする。

- ◆ 水深は 5m です。低年齢選手のアップ・ダウンは必ずコーチ付き添いのもと行う事。(水底に物を落としても拾えません)
- ◆ スイムキャップを着用すること。レーンロープにつかまったり、ぶら下がったりしてはいけません。
- ◆ 競技中はダッシュレーンの設定はありません。
- ◆ 男女でレーンを分けていますので、館内図、レイアウト図等を参照してください。

※メインプール、サブプール共に、プルブイ、キック板、フィンのみ使用可とするが、実行委員が危険だと判断した場合は使用禁止とする。(安全を考慮しての判断です。指示に従ってください)

【競技上の注意】

- ◆ 本競技会は、A 面（男子）・B 面（女子）で、A 面・B 面ともに 0～9 レーン設定で実施します。
- ◆ 基本オーバー・ザ・トップ方式(前レースの選手が水中待機状態で次レースをスタート)で行う。コーチは選手に伝えること。
(選手は泳ぎ終わった後、自レーンから退水すること) 競技進行状況により変更する場合は通告にて案内します。
- ◆ 招集所は会場図、レイアウト図等を参照すること。アリーナ内、招集所に入る際は、AD カードを首から下げて入場すること。
※AD カードが無い選手の入館、アリーナ内、招集所への入場はできません。
- ◆ 監督者会議、記録の認定は行わない。
- ◆ 個人種目を棄権する場合は、棄権用紙に必要事項を記入の上、コンピューター室へ提出すること。
- ◆ リレーオーダー提出締め切り時刻は、両日とも 13 歳以上 9:00、12 歳以下 13:00 までにコンピューター室に提出してください。締め切り時刻に未提出の場合は【棄権】とします。
- ◆ 選手背番号一覧は、追加要項にて公開しプログラムには掲載しない。
- ◆ 棄権用紙、リレーオーダー用紙、AD カード、チャレンジレース申込書は追加要項にて掲載します。各団体にてダウンロードし使用すること。
※引率用 AD カードは、参加者 5 名につき 1 枚です。 例) 13 名の参加者=3 枚
- ◆ アマチュア規定等については、コーチが選手に指導していただき十分注意すること。
- ◆ 選手は出場競技終了後速やかに退館すること。

【チャレンジレースについて】

- ◆ 今大会において出場した種目の記録が、JO 参加標準記録 50m につき +0.80 秒まで、チャレンジレースに申し込むことができる。
- ◆ 該当競技終了後 20 分以内に、所定のチャレンジレース申込書に記入し、コンピューター室に申込金を添えて申し込むこと。
- ◆ 参加費は個人種目 1000 円、リレー種目 2000 円（申込書の提出、参加基準記録の厳守をお願いします）
- ◆ チャレンジレースは当該種目と同日に行います。
ただし、男子 1500m 自由形・女子 800m 自由形は、2 日目のチャレンジレース一番初めに行います。

【会場での注意について】

- ◆ 館内への出入りは、選手、コーチは 2 階東側出入口からとなります。(AD カードが無い場合は入館できません)
- ◆ 選手・コーチの控え場所はブロック毎に割り振られた東側 B ブロック 2 階・3 階スタンド、B ブロック 4 階奥のスペースのみ別紙スタンド割りを確認すること。(B ブロック 4 階奥のスペースのみ敷物による場所取り可)
- ◆ 更衣室内のロッカーは使用禁止とする。更衣のみとし荷物は放置せず控え場所に持っていき、各団体が貴重品と共に荷物の管理をすること。(更衣室内ではマスクの着用を推奨する。)
- ◆ 盗難防止のため、貴重品の管理は各クラブで責任をもって行うこと。
- ◆ 会場内の器物破損や、落書きなどを発見した場合、実費を請求するだけでなく参加団体を出場停止処分とすることがある。
- ◆ 駐車場は台数に限りがあるため、できるだけ公共交通機関を利用すること。
- ◆ 路上駐車は厳禁です。実行委員が巡回し発見した場合は、所属団体を出場停止処分等にします。
東側シャトルバス発着場付近での駐停車も禁止となっています。
(最近、保護者のマナーが悪く、巡回の警備員等に暴言を吐く方が多数いるという報告を受けています)
- ◆ 食事は可能ですが、対面を避け、距離を空けて、黙食にご協力ください。
- ◆ 審判長の笛が鳴ったら、スタートの合図まで静かにすること。また、フラッシュ撮影は禁止します。
- ◇ ゴミは会場内、周辺のゴミ箱に捨てることなく必ず持ち帰ること。
- ◆ ガムを噛みながらプールサイドへの入場はできない。
- ◇ 忘れ物・落し物は、期間中東側選手、コーチ出入口付近で保管します。(最終日競技終了後残っているものは処分します)

持ち物には必ず団体名を明記すること。大会最終日に各団体にて忘れ物の確認をしてから帰ること。

忘れ物、落とし物に関する問い合わせは、所属団体の担当者を通じて行う。東京アクアティクスセンターへの問い合わせはしないこと。

- ◆ 招集所、更衣室内への携帯電話、タブレット端末、MP3 プレーヤー等の持込み及び使用は禁止する。
- ◆ プールサイドの履物着用を許可する。(室内用履物)ただし、更衣室内は裸足とする。
- ◆ 競技中は、警備員が館内を巡回する。不審者を見かけた場合は、警備員もしくは競技役員へ届け出ること。
- ◆ 引率者は競技終了後スタンド席を簡易清掃し、速やかに退館すること。

◇ 館内全ての場所において、シート、毛布、カード等での場所取りは一切できない。

※ただし、東側 B ブロック 4 階スタンド奥のスペースは場所取りを許可する。

※館内チェーンで入場禁止しているエリア・立入禁止の柵の中には入らないこと。

【撮影許可について】

- ◆ 選手、コーチ用 AD カードが撮影許可証の代わりとなる。(選手、コーチのみ)
- ◆ 会場内でのビデオ及び写真撮影は全て許可制とする。許可なく撮影した場合はテープ、メモリー、機材本体等を没収することがある。スマートフォン、タブレット端末などでの撮影にも許可証を必要とする。
- ◆ 撮影をする時は、必ずスタンドの座席に座り行ってください。(通路等で撮影する事の無いようお願いします)
- ◆ 撮影を許可する対象は「出場団体引率者」「出場選手」とし、状況により身分証明書の提示を求める場合がある。

【その他】

- ◆ 追加要項、協力競技役員について・・・後日、東京都水泳協会ホームページにて公開します。
- ◆ 悪天候、天変地異、会場側の不測の事態等により、開始時刻の遅延もしくは開催を中止する場合がある。
その際は東京都水泳協会ホームページ <https://tokyo-swim.org/> もしくは会場の館内放送で状況を確認すること。
- ◆ 不明な点、問い合わせ等は (公財) 東京都水泳協会 ジュニア委員会 jr@tokyo-swim.org をお願いします。
※問い合わせは必ず参加団体の責任者からお願いします。保護者から直接問い合わせの無いようにしてください。

【前日準備】

- ◆ 10月3日(金) 19:00~20:30 東京アクアティクスセンターにて行います。
JO 予選夏季のエントリー違反団体は必ず派遣してください。

参加上の注意

- 入場は AD カード(必ずケースに入れ首からかけること)を携帯すること。
- 館内から最終退館(もう 2 度と館内に再入場しない)の際、AD カード提出は必要ありません。
- 選手は競技終了後、速やかに退館(監督、コーチも確認し指示する)すること。
- 速報は、東京都水泳協会ホームページにて確認する(館内掲示は行いません)。
- 招集は、招集 No. の案内板を見てから来ること。密を避けるため早くから招集所に集まらないようにすること。
(入場制限する場合があります)
- 選手用の椅子等は設置しません。脱いだ衣類は各自で持参した袋等に入れ持ち歩き、招集所、レースへと移動する。
- YouTube でのライブ配信は行いません。各日の午前・午後競技終了後にオンデマンド配信として公開します。
(通信状況、機材状況により配信が途絶える場合、配信できない場合もあります。予めご承知おきください)